土木学会土木情報学委員会「IoT研究小委員会（仮）」

委員募集

■研究目的

* IoT（Internet of Things）や画像処理・知識情報技術を融合させた社会ICTスマートコンピューティングに基づく先端的情報技術の動向調査を行い、土木・社会インフラ分野への適用可能性に関する研究を行う。
* 上記を踏まえ、ICT化が社会に進展した時代における社会インフラ事業のあり方についてのビジョンを策定する。

■研究計画

概ね、1.は平成28年度、2.～3.は平成29年度の実施項目

1. 先端的情報技術の動向調査

あらゆるモノとリアルタイム情報をやりとりするIoT社会到来を前提に、データ取得端末によるインプット、AI等の情報認識・処理、ロボット、ウェアラブルやアクチュエーション等アウトプット端末に関わる先端的技術の動向調査を行う。対象は、端末－ネットワーク－蓄積・処理－端末が一体として機能するシステムとする。

1. 要素技術を連携させたデモシステムの作成
1.の要素技術を連携させた土木分野での活用をテーマとしたデモ用プロトタイプシステムを作成する。
2. 社会全体のICT化時代における土木分野のビジョン作成
調査した各要素技術の特性を見極め、社会全体のICT化が進展し、これの技術が活用された場合の土木分野の将来ビジョンを策定する。

■活動概要

・期間：平成28～29年度（2か年）

・開催頻度：1～2か月に1回程度開催

・イベント：土木情報学シンポジウムでの発表、セミナーの開催等。

・委員：定員20名程度　（ただし、上記研究計画に関する情報収集、事例提供、デモシステム作成、イベント運営等を積極的に行える方）

・幹事：枡見　周彦（JIPテクノサイエンス株式会社）
蒔苗　耕司（宮城大学教授）

・応募締切：平成28年4月20日（4月下旬に準備会を開催予定です）

・応募先：枡見宛（masumi@cm.jip-ts.co.jp）にメールで御連絡頂けますようお願いします。

以上